

# 公 告

分任支出負担行為担当官  
陸上自衛隊中央会計隊  
契約科長 牛崎 真由美

以下のとおり一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」及び「契約条項」を承知のうえ参加されたい。

## 1 入札事項

契約実施計画番号	調 達 要 求 番 号	物 品 番 号	仕 様 書 番 号				
1K0H12B00290	1L9Z1A30003 0001						
品名 または 件名							
陸上自衛隊サイバー防護隊サイバー攻撃等対処演習実施役務							
部品番号 または 規格							
仕様書のとおり							
使用器材名							
数 量	単 位	銘 柄	使 用 期 限 等	グ ル ー プ	指 定	検 査	包 装
1.00	ST						
納地または工事場所				引 渡 場 所			
サイバー防護隊							
搬入場所				納 期 ま た は 工 期			
				令和3年11月12日 (金)			

## 2 競争参加資格

次のいずれかであること

全省庁統一資格の「役務の提供等」に係る等級がA、B、C、D等級であること

ただし、細部は注意事項による。

## 3 契約条項を示す場所

陸上自衛隊中央会計隊契約科事務室及び中会ホームページ (<https://www.mod.go.jp/gsd/dc/cfin/html/>)

## 4 説明会及び入札執行の日時場所

説明会日時場所：

入札日時場所：令和3年10月13日 (水) 10時00分 中央会計隊入札室 (E- 1 棟 6 F)

## 5 保証金

入札保証金：免除 契約保証金：免除

## 6 落札決定方式及び契約方式

落札決定方式：総品目総額 契約方式：一般競争

## 7 注意事項

### (1) 入札の方法

落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額 (当該金額に1円未満の端数があるときには、その端数金額を切り捨てるものとする。) をもって落札価格とするので、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

### (2) 契約書作成の要否

ア 契約金額が50万円以上の場合には請書、150万円を超えた場合は契約書を作成し提出すること。

契約書等の記載要領等の細部については、落札決定後落札者に説明する。

#### イ 適用する契約条項

補給処等用標準契約書

「役務請負契約条項」

「談合等の不正行為に関する特約条項」

「暴力団排除に関する特約条項」

なお、経費率算定業者については、

「資料の信頼性確保及び制度調査の実施に関する特約条項」

を上記契約条項に追加する。

### (3) その他

ア 競争参加資格の年度は平成31・32・33年度または令和01・02・03年度とする。

イ 入札及び契約に関する詳細は「入札及び契約心得」を閲覧されたい。



## 1 競争に参加する者に必要な事項

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令165号）第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
- (3) 大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (4) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- (5) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合は、この限りでない。
- (6) 第4号の「資本関係又は人的関係にある」場合とは、入札及び契約心得第3章第12項第2号に定める基準のいずれかに該当する場合をいう。
- (7) 下請負を行わせる場合は、日本国内に所在する国内事業者に請け負わせるものとし、2次下請負以下も同様とする。

## 2 入札の無効

- (1) 第1項に示した競争に参加する者に必要な資格のない者のした入札又は入札に関する条件に反した入札
- (2) 入札金額が明瞭でない入札及び入札者が誰であるか識別しがたい入札。
- (3) 電報及び電話による入札。
- (4) 暴力団排除に関する誓約に虚偽があった場合または契約に反する事態が生じた場合

## 3 違約金

落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合には、落札者が契約締結に応じないものとみなし、落札価格の100分の5に相当する金額を違約金として徴収し、契約者が契約を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上の金額を違約金として徴収する。

調達要求番号：1L9Z1A30003・・

陸上自衛隊仕様書		
物品番号		仕様書番号
陸上自衛隊サイバー防護隊 サイバー攻撃等対処演習 実施役務		C-Z000024
	承認	令和 3年 9月 24日
	作成	令和 3年 9月 23日
	変更	令和 年 月 日
作成部隊等名	陸上幕僚監部指揮通信システム ・情報部指揮通信システム課	

## 1 総則

### 1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊サイバー攻撃等対処演習実施役務（以下、“本役務”という。）について規定する。

### 1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、次によるほか、GLT-CG-Z000001及びJIS X 0001～JIS X 0032による。

### 1.3 引用文書等

#### 1.3.1 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。ただし、契約締結後、当該文書に改正があった場合は、その適用について別途協議するものとする。

#### 仕様書

CLT-CG-Z000001 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

## 2 役務に関する要求

### 2.1 役務の目的

本役務は、陸上自衛隊 サイバー防護隊のサイバー攻撃等対処能力向上のため、サイバー攻撃事例に基づくシナリオを用いた演習を実施し、所属する組織に対して行われるサイバー攻撃に対し参加者が組織的に対処できるよう能力を向上させることを目的とする。

### 2.2 本役務の内容

#### 2.2.1 実施内容

##### a) 本演習の対象者

本演習の対象者は、12名を上限として陸上幕僚監部が選定する。

## b) 本演習の概要

- (ア) 本演習は、日常のシステム運用を考慮しながら、サイバー攻撃に対処できる体験型の演習であること。また、実際に受講者が操作して、繰り返しサイバー攻撃対応を経験するトレーニングを提供すること。
- (イ) 本演習は、Web サイトに対するサイバー攻撃事例に基づくシナリオを用いた演習とし、1つの演習シナリオの中に複数のキルチェーン（攻撃シナリオ）が実施され、サイバー攻撃対応能力の向上を自指せるものとする。
- (ウ) 受講者が、組織の情報システム担当としてチーム単位で演習に参加し、仮想 LAN 環境を模擬した環境の下で、実際の機器やソフトウェアの操作を伴って、サイバー攻撃の防御インシデントの検知から対応、復旧といったインシデント対応の一連の流れを体験しながら学ぶことができる内容であること。
- (エ) 進捗状況に応じた講師・チューターのサポートを受けながら、主体的に行動して学ぶことができること。
- (オ) オンライン演習（実習、グループワーク）により、体験のみで終わらない本格的なトレーニングを受けられること。また、1日で4回演習を繰り返すことで、反復学習効果により、短時間にリニアなスキル向上が実施できること。
- (カ) オンライン演習は、実習及びグループワークを行うこと。

### ① 実習

チームに分かれ、Web サイトへのサイバー攻撃を一通り体験する。

※インシデントの発見（検知）、初動対応、指示、報告、問題箇所の特  
定、隔離、ログ解析、被害状況の確認、フォレンジック等について体験でき  
る内容にすること。

なお、キルチェーンシナリオ（攻撃シナリオ）は以下の中から4つ（もし  
くはそれ以上を）使用する。

- 1)FTP サーバに対するブルートフォース攻撃
- 2)WordPress のプラグインの脆弱性を用いたパスワード情報の搾取
- 3)BIND の脆弱性をついた攻撃
- 4)root 権限を奪取した攻撃
- 5)バックドアの設置
- 6)DB の改ざん

### ② グループワーク

実習を通して気付いたポリシーや運用面の課題を明確にし、課台や対策強化  
を検討するディスカッションを実施。

※チームごとのアプローチ方法の違い等、新たな発見、刺激を得られる内  
容とすること。

### ③ 演習の評価

演習に参加したチームの評価が定量的に行えること。また評価方式としてこれまで演習を行ってきた平均値を参照し、各チームの対応能力を数値化して示すことができること。

(キ) 短時間の演習セットを4回繰り返し、各セットは毎回同じシステムが提供され、毎回同じタイミングで同じ攻撃が繰り返し行われるものとする。

各セット毎に少しずつ攻撃状況を観測し、対処する方法を試すことでどのようなことが起こるのかを学んでいくことが出来るような内容とすること。

実習及びグループワークを含めて計7時間程度（昼休みを除く）の構成とし以下の①～⑤の流れで行うこと。なお、オンライン演習は、9時から18時の任意の時間で実施すること。

① 事前解説

シナリオ説明／実習環境説明

② 実習

インシデントハンドリング／ハンズオン（ツールを使った演習）

毎回同じ攻撃が行われるため、「現状調査」「防御」「復旧」「対応」を短時間に繰り返し演習ができて、知識を経験として定着することができること。

③ 解説

演習後に解説し、気付きを与えること。

④ ディスカッション

全体ディスカッション

⑤ 評価

各セット毎にリアルタイムにスコアが表示され、各チームのスコア及びこれまでの実績を生かした定量的な評価（スコアの平均値との比較等）が行えること。

c) 演習テキスト・演習機材等の準備

(ア) テキスト・資料

演習の実施にあたり、現実のサイバー攻撃事例を再現した演習テキスト・資料を準備すること。

(イ) 演習機器

演習に使用する仮想環境は、請負者において12名分程度（予備含む）を用意すること。

また、演習で用いるPC端末などの演習機器は受講生が準備すること。なお、詳細については、官側と調整し決定するものとする。

(ウ) 演習環境（ネットワークインフラ等）

各受講者が演習する際のインターネット接続環境はSSHが利用可能な環境であることを事前に受講者が確認する。請負者は、受講者が事前に通信確認ができる環境を用意し、接続先テスト環境を予め用意し、受講者が通信確認できる環境を提供するものとする。詳細については、官側と調整し、決定するものとする。

#### d) 演習運営スタッフの準備

(ア) 演習の実施にあたっては、受講者に対して演習プログラムを実施する「講師」1名以上、演習支援を行う「チューター」1名以上提供すること。

(イ) 「講師」及び「チューター」は、演習の内容又はこれに準じた演習等を相当期間、定期的実施した経験を有する者とし、効率的な演習が行われるよう、十分留意すること。

#### e) 演習の実施時期、実施方法及び実施回数

(ア) 官側が指示する時期とする。

(イ) 演習はオンラインで行い、講義は受託者の建屋内等からWeb会議等にて配信すること。講師が登壇する場所は請負者が任意で選定し、官側と確認の上、合意した環境から提供すること。

また、開催は1回を1日とする。

(ウ) 演習開始前に、事前通信確認（打ち合わせ及びインターネット接続環境の検証及び演習環境への接続確認）を行うこと。

#### f) 実施報告

使用テキスト、評価（偏差値）

### 2.2.2 役務実施場所

役務実施場所は、次による。

- a) 官側が許可した契約相手方の事務所等
- b) 官側が指定した自衛隊施設等

### 2.2.3 役務実施期間

役務実施期間は、契約締結日～令和3年11月5日とし、細部演習実施時期については、官側との調整による。

## 3. 不具合などの処理

この役務の履行に当たり、不具合などが発生した場合は、速やかに担当官の指示を受けるとする。

## 4. 仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義は、GLT-CG-Z000001の8.3による。

入札書  
見積書

調達要求番号	1L9Z1A30003	契約実施計画番号	1K0H12B00290
--------	-------------	----------	--------------

金額 ￥

(消費税抜き)

品名	規格	単位	数量	単価	金額
陸上自衛隊サイバー防護隊サイバー攻撃等対処演習実施役務	仕様書のとおり	式	1		
	以下余白				
計					
納入場所	サイバー防護隊	納期	令和3年11月12日		
入札保証金	免除	入札書有効期間			

上記の公告又は通知に対して「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札いたします。

また、当社(私(個人の場合)、当団体(団体の場合))は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和 年 月 日

分任支出負担行為担当官  
陸上自衛隊中央会計隊  
契約科長 牛崎 真由美 殿

住 所  
会 社 名  
代 表 者 名



# 委任状（入札等）

分任支出負担行為担当官  
陸上自衛隊中央会計隊  
契約科長 牛崎 真由美 殿

住 所  
会 社 名  
代表者名

令和3年度の入札等について、入札書又は見積書の提出に関し、  
令和 年 月 日から令和 年 月 日までの間、  
を代理人と定め、下記権限を委任します。  
なお、委任解約した場合には連署のうえお届けします。

## 記

- 1 入札書提出の件
- 2 見積書提出の件
- 3 その他上記委任事項に関する一切の件

令和 年 月 日

委 任 者

受 任 者